

胃がん内視鏡検診についての位置付け

1 第 2 次西東京市健康づくり推進プラン後期計画（健康都市プログラム）（平成 30 年度～平成 35 年度）

(1) 計画の目指すもの「基本理念」

「健康」応援都市の実現を目指して健やかで心豊かに生活できるまち
～地域で共に支えあうための 人・地域の健康づくり～

健康は、市民自らが守り、かつ増進することが基本であり、西東京市がその取組みを支援（応援）する役割を果たします。それらに加え、健康を取り巻く課題の解消には、地域の力は欠かせません。まさに、健康を視点とした地域づくり、まちづくりを進めることが「真の健康都市」に少しでも近づくことにつながります。

(2) 後期計画（健康都市プログラム）の重点テーマ

「人生 100 年」を健康に暮らすための 3 つのポイント
「からだづくり」「自分チェック」「地域のつながり」

人生 100 年を生きるためには、丈夫なからだをつくり、健康的な生活習慣を早くから身につけ、そして健康を維持するため、自身の健康を定期的にチェックするとともに、もっと元気に、もっと健康になれるよう、地域で健康を支え合い、地域のつながりをもちながら暮らしていくことが大切です。

- 1 人生を楽しむための「からだづくり」
- 2 からだやこころの状態を知るための「自分チェック」
- 3 未永く共に暮らしていくための「地域のつながり」

(3) 施策の展開「がん予防」

◆目標

- ・がんを早期発見し、早期治療へつなげます。
～定期的ながん検診を受診しましょう～
- ・がんを予防する生活習慣（食生活、運動、飲酒、喫煙）を普及します。
～生活習慣に気をつけて、がんを予防しましょう～

◆現状

- ・がんは、本市の死因別死亡数の中で、過去 5 年間に於いて 1 位になっており、年々増加傾向にあります。
- ・がん検診の受診率をみると、胃がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんは受診率が伸びています。

◆課題

- ・がんについて、正しい知識を普及する必要があります。
- ・がん検診受診率は増加傾向ではありますが、がんによる死亡率も高齢化の影響を受けて上昇傾向となっているため、検診受診への働きかけを強化する必要があります。

2 西東京市第4次行財政改革大綱アクションプラン（令和5年度版） 抜粋

項目番号	4	担当課	健康課	種別		
実施項目	検診等サービスの効果的な運用と利用者負担の適正化					
目的	がん等の早期発見に向けて、効果的な実施方法や受診率向上のため取組について検討するとともに、継続的な事業実施や新たな検査項目の拡充等に適切に対応していくため、利用者負担の適正化を図る。					
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・対策型がん検診における利用者負担導入自治体の経年受診状況の評価・分析を行う。 ・胃内視鏡検査の導入に向け、感染症対策も含めた受診環境を図りつつ、効果的な実施方法及び適正な利用者負担に係る体制を構築する。 ・任意型がん検診（前立腺・喉頭がん検診）について、受診率等を検証し、利用者負担及び実施方法の検討を行う。 					
実施内容		実施時期				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	がん検診事業の効率的な運用及び効果的な受診勧奨	評価・分析	取組実施			
2	胃がん検診における内視鏡検査導入（対策型がん検診）	検討		検診体制の調整		
3	利用者負担の適正化（任意型がん検診）	評価・分析	検証	実施方法検討	検討結果に基づく対応の調整	
評価指標		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	利用者負担を要する対策型検診（導入件数）	目標数値	—	—	—	—
		実績数値	—	—	—	—
	効果額	—	—	—	—	—
効果額の捉え方		利用者負担の導入による歳出抑制分を効果額とする。				
参考		<p>【令和2年度 がん検診受診率】 胃がん：5.0% 肺がん：6.8% 大腸がん：28.7% 子宮頸がん：18.6% 乳がん：23.9% （出典：東京都福祉保健局ホームページ 受けよう！がん検診「がん検診の統計データ・調査」）</p>				